

ご来場・ご取材のお願い

2025 年 7 月 10 日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

世界最大の労働安全衛生展『A+A』の日本版
第1回『はたらく現場の環境展』、いよいよ来週開幕！
世界 18 か国から 104 社が出展
2025 年 7 月 16 日～19 日 @ インテックス大阪

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小原暁子）は、2025 年 7 月 16 日から 19 日の 4 日間、インテックス大阪にて『はたらく現場の環境展（JIOSH+W）』を初開催いたします。本展は、ドイツ・デュッセルドルフで行われ、全世界から 2,000 社以上の出展者が集まる、労働安全衛生分野における世界最大の専門メッセ『A+A』の日本版として、『未来モノづくり国際 EXPO』と同時開催されます。

いきいきとはたらける現場環境が、これからの人材を確保できるカギとなる

人手不足は、ものづくりの現場を含め、あらゆる業界共通の課題です。『自分らしくはたらく』ことが重視されるようになってきた今、労働安全衛生の責任範囲も広がっていく必要があります。

本展では、『あらゆる人びとが健康で自分らしく、やりがいと誇りをもってはたらける環境をめざす』をコンセプトに、労働安全衛生の分野で特に、機能性・デザイン性・サステナブルかつ先進性をもつ技術・製品を集めています。このコンセプトに日本国内外から大きな関心と期待が寄せられ、初回にして 18 か国から 104 社・170 小間（同時開催展を含めると 300 超の企業・団体）という出展規模で会期を迎えます。

ファッション性を兼ね備えたワークウェアや PPE（個人用防護具）、最新のアシストスーツ・デジタル技術などが世界各国から集まる場



会場には、機能性とファッション性を兼ね備えたワークウェアや素材、作業負担の軽減に役立つアシストスーツ、安全環境や健康状態を把握できるウェアラブル機器・デジタル技術、そして安全靴、手袋、ヘルメット、保護めがね、防護服など、労働安全衛生を確保する個人用防護具（PPE）が、数多く出展されます。

出展者数は国内 4 割・海外 6 割ですが、面積では逆に国内が 6 割となっています。日本国内からはイマジョー、MTG、おたふく手袋、カネカ、空調服、倉敷紡績（クラボウ）、ショーワグローブ、辰野、TS DESIGN、日清紡テキスタイル、パイフォトニクス、Birkenstock Japan、マック、理研計器（社名 50 音順）などの業界大手が、幅広い製品ラインナップを出展、海外からは ATG Hand Care、Haining Jintai New Material、JAAN LIH OPTICAL、Rothoblaas、S-TOP、WORKSAFE など、ドイツ A+A にも出展実績のあるグローバル企業が参加します。中国、インド、韓国の出展者数は二ケタを記録、台湾、ドイツがそれに続き、韓国、台湾からはパビリオンも登場します。

出展者一覧はこちら

<https://jioshw.messe-dus.co.jp/exhibitors-products/exhibitors/#c6679>

海外のトレンドを体験する！特別企画

■ EXO STREET（エクソストリート: EXO はエクソスケルトン = アシストスーツの略）



欧州最大の応用研究機関、フラウンホーファー生産技術・オートメーション研究所（Fraunhofer IPA）、ヴァーゴウェーブ、NKE などが集結し、アシストスーツ（exoskeleton）を紹介します。Fraunhofer IPA のブース（小間番号: B-226）では、実際にアシストスーツを試せるほか、日本のアシストスーツ協会、マレーシアの労働者社会保障機構（PERKESO）などと共同で、連日講演を実施します。

■ Basi Stage: 7月17日（木） 11:00～16:30 6号館Aゾーン

会期2日目、6号館Aゾーン内のステージで、Basi Stageが開催されます。ドイツのA+Aで併催会議プログラムを担当し、世界中からスピーカと参加者を集め好評を得ているBasi（ドイツ連邦労働安全衛生協会）が、今回日本で初めてイベントを実施します。

本プログラムでは、AI（人工知能）、デジタル・エルゴノミクスツール、アシストスーツなど、注目の最新トピック計4本のプレゼンテーションをお届けします。最後のセッ

ションでは、台湾企業がどうグローバル市場に参入し、成功をおさめているかとともに、そのきっかけとしてご活用いただいている A+A をご紹介します。



【Basi Stage プログラム・AI同時通訳あり】

11:00～12:00 はたらく現場の安全性と AI

12:30～13:30 革新的なデジタル・エルゴ

ノミクスツールが、はたらく人びとの仕事を変える

14:00～15:00 アシストスーツの最新トレンドと現場での活用事例

15:30～16:30 台湾のグローバル市場への挑戦 / A+A が果たす役割

現場の声をきく: Talk & Show と併催国際カンファレンス

■ Talk & Show ステージ: 6号館 B ゾーン

本展は、『つくる側』としての出展者、『買う側』としての来場者の両方に対し、『実際のユーザーの声を届ける』ことも役割のひとつとしています。

B-259 に出展する株式会社 NEXT WORKERZ は、『職人のリアルが全てを変える』と銘打ったイベントを、毎日実施します。鳶職人としての経験を有し、建設現場の職人の実態や声を集め、製品を具現化してきた代表取締役山下幸一氏が、自身の生き方から見出した業界の現状、目指すべき方向性を独自の目線で語ります。

タイトル: 『職人のリアルが全てを変える』

講演日時: 7月16日(水) 14:00～15:00

7月17日(木) 14:00～15:00

7月18日(金) 14:00～15:00

7月19日(土) 11:00～12:00

※講演内容は、各回で変わる予定です

■ 国際カンファレンス 『未来への贈り物、80億人の安全、健康、ウェルビーイング』

日本国内外の労働安全衛生分野の専門家が注目する本イベントは、はたらく現場の環境展と同じ会期で行われます。向殿正男氏が名誉チェアを務める Global Initiative for Safety, Health & Well-being (GISHW) が主催する本プログラムは、ハイレベル・サミット、プロフェッショナル世界大会、国際シンポジウム、ILO ユース कांग्रेसなど、計7つのグローバルイベントで構成され、大阪・関西万博 EXPO ホール『シャインハット』、そしてインテックス大阪にて予定されています。

はたらく現場の環境展の趣旨と合致する、『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマとする大阪・関西万博がまさに開催され、そして、労働安全衛生規則の改正に伴い、労働者を雇用する全ての事業者に対して熱中症対策が義務化されるなど、さらなる労働安全衛生対策が求められるなか、あらゆる人びとが健康で、自分らしく、やりがいと誇りを持ってはたらく環境を実現する製品・技術・サービスが一堂に会する『はたらく現場の環境展 2025』に、ぜひご期待ください。

【開催概要】

名称	第1回はたらく現場の環境展（JIOSH+W） Japan International Trade Fair for Occupational Safety & Health + Well-being
会期	2025年7月16日（水）～19日（土）10時～17時（最終日のみ16時まで）
会場	インテックス大阪 6号館Bゾーン
来場	業界関係者のみ、入場登録制 https://jioshw.messe-dus.co.jp/visitors/tickets-catalogue
主催	株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
後援	ドイツ連邦労働安全衛生協会（Basi） メッセ・デュッセルドルフ（Messe Düsseldorf GmbH // A+A 主催）
出展対象	ワークウェア、アシストスーツ、ウェアラブル機器、機能性素材・繊維、 スマート PPE（個人用防護具）、各種安全技術 など
URL	https://JIOSHW.messe-dus.co.jp/ 日本語 https://JIOSHW.messe-dus.co.jp/en 英語
Instagram	https://www.instagram.com/jiosh_w/ 日本語・英語で発信中
同時開催	未来モノづくり国際 EXPO
連携イベント	未来への贈り物、80億人の安全、健康、ウェルビーイング

本プレスリリース内の各種数字は2025年7月10日現在

【本プレスリリース照会先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート7F
JIOSHW@messe-dus.co.jp